

本年もよろしくお願いいたします 厳しい時こそ、手を取り合って

今年は、海老名との合同例会、劇団NLTの『嫁も姑も皆幽霊』からの楽しいスタートです。

立春を過ぎ、外は梅の花も満開になってきました。しかし、世の中は年金問題から発した数々の不信感や、長引く不況からの先行きの不安感が充満して、春爛漫を手放して喜べる状況ではありません。地球環境の変化もひしひしと感じる今日この頃、私たちはどうやって生きていけば良いのでしょうか。

厚木えんかんも会員減少が続き、厳しい新年を迎えています。何か今までとは違う、呼びかけても応えの返ってこない状況を体験された方も多いと思います。私たちは、ただ自分たちが楽しむためだけではなく、より多くの仲間と共に、演劇を通して心を豊かにし、癒され、高めあっていきたいと、多くの素晴らしい舞台を実現してきました。そして、作り手である劇団と協力し、地元で珠玉の舞台を迎え、広めようと集う者たちです。

私たちの力が演劇を志す若き劇団員を助け、将来の創造者を育ててゆくように、厳しい時こそ手を取りあって、夢の持てる明日をひとつひとつ作っていきましょう。

私たちはサークルを通して培った思いやりと好奇心と知恵で、この危機を乗り切っていきましょう。それは社会や地球に対してと同じく、無くしてはならないものを大切に

思う“熱い心”から始まるのではないでしょうか。今年も数々の舞台から勇気と自信をもらいながら…。

二〇〇九年二月吉日

運営委員長

中弥美恵子

